

一 般 質 問 通 告 書

令和7年第1回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	遠 山 勝 也	1 持続可能な農業経営の為に	(1) ここ20年来、町の積極的な農業推進にも関わらず、農家収益は横這いで推移している所に、近年のコロナ禍やウクライナ問題、農業資材費の高止まり等で農家には収益アップの要素が見えず、就農者の高齢化と共に農業離れの加速が懸念されるが、その対策について見解を伺います。	町 長
		2 小学校校庭遊具の新設	(1) 小学校校庭の経年劣化で撤去された遊具についてその新設はあるのか、また子供達の冒険心や遊び心をさらにかき立てる新たな遊具の設置について、教育現場ではどのような考えか伺います。	教 育 長
		3 買い物弱者対策	(1) 車やバイクを乗れない年金暮らしや独居老人にとっては、シニアカー以外にはバスやタクシー等が買い物の際の移動手段となっているが、その運賃の値上げにより、物価高と併せての負担増に高齢の利用者からは厳しいとの声を聞きます。例えばバス券やタクシー券の1回当たりの利用枚数を増やすなど、利用者の負担を減らす方策についての考えはないか伺います。	町 長
2	林 敏 治	1 沖縄、やんばるとの交流促進	(1) 先般、奄美・やんばる広域圏交流推進協議会が、名護市で開催され、広域交流推進事業においては、ヨロンおきなわ音楽交流祭しか行っておらず、やんばるとの交流促進に向けた更なる取り組みが必要であると感じます。今後、連携を強化して、児童スポーツ交流体験学習、視察研修などを取り入れ、子どもたちの交流深化を図る必要性があると痛感するが、どう取り組んでいく考えか。	町 長
		2 水道水の水質管理について	(1) 先日、発がん性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)が全国各地で検出されているが、環境省は定期的な水質検査を水道水事業を担う自治体などに対応を求めている。本町においては、以前から漏水や硬度の問題があるが、全体的に安心・安全な水を供給できるよう対策をどう講じていく考えか。	町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年第1回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		3 水道料金について	(1) 水道設備の老朽化が進んでおり、設備更新に伴い、将来、水道料金の値上げは避けられないと考えるが、現状を踏まえて今後、水道料金について、どのように考えているか。	町 長
3	高 田 豊 繁	1 ギンネム駆除と活用について	(1) 町内では、近年ギンネムが繁殖し、排水機能障害や道路安全交通の障害、農地等への種子の飛散繁殖等早急なる対策が求められているが、今後の対策を伺います。 (2) ギンネムの有毒性について懸念されてきたが、飼料畑周囲にも繁茂が見られ有毒性の被害例は無いのか。無いとしたら今後の敷料活用化によって畜産経営上における労力節減効果や事故防止、環境負荷軽減効果対策、耕畜連携による土作り生産効果増大に有効活用する考えはないか伺います。	町 長 町 長
		2 「国民保護計画」に関連した 与論町住民の避難実施計画について	(1) 他国からの武力攻撃等いわゆる「有事」に備えた住民の避難措置等を決めておく「国民保護計画」に対し、奄美大島5市町村は合同で2026年末までに避難実施要項を策定することとなっているが本町のスキームはどのように考えているか伺います。	町 長
		3 急患搬送や災害、有事利用の ヘリポート整備について	(1) 新与論病院は、ゆいランド西側に移転する予定であること、災害等有事の際の救急・緊急搬送用として、ドクターヘリ、防災ヘリ、自衛隊大型輸送ヘリが離発着ができる多用途ヘリポート整備の考えはないか伺います。 (2) 事業実施に当たりまず調査事業から入り、適地の選定や事業費、補助制度等国交省等関係機関と協議する考えはないか伺います。	町 長 町 長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年第1回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
4	吉 田 勉	1 防災体制の強化について	(1) 大きな地震や津波等が発生した場合、現在の消防団員の人数では避難誘導及び救助活動に限度があり、緊急時の対応が厳しいと感じるが、各集落に防災部所等を設置し、各校区の消防分団と連携した定期的な防災訓練や研修会を実施し、防災体制の強化を計る必要があると思われるが、見解を伺います。 (2) 日常時及び非常時において、大切な生命を守るため、防災マップに示されている AED の設置箇所の増設、定期的な整備や取り扱いに関する講習会の必要性を感じるが、見解を伺います。	町 長
		2 景観条例・景観基本計画について	(1) 島の美しい景観・文化・歴史を守るためには、景観条例及び景観基本計画の策定は必要不可欠であるが、景観地区の設定や制限内容等について、住民への十分な説明と周知を図る必要があると思われる。現在までの経過と今後の計画について伺います。	町 長
5	池 田 理 恵	1 持続可能な島づくりについて	(1) 与論島アカデミー構想における人材育成において、島内外の民間事業者や、町民の方々との連携を深め、課題解決にむけた地域全体の企画力や実践力を高めるために、具体的な取り組みをお尋ねします。	町 長
		2 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりについて	(1) 学校教育における教育体制の変化に伴い、時間の使い方にも工夫が見られますが、下校時刻が早まることで子どもの居場所や放課後の過ごし方についてどうあるべきかお尋ねします。 (2) 信頼される学校づくりの取り組みとして、保護者・地域住民から学校教育に対して幅広く意見を述べる事が可能な、学校運営協議会を導入するとのことですが、具体的な取り組みと目指す効果についてお尋ねします。	教 育 長 教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年第1回定例会 No. 4

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		3 活気ある島づくりについて	(1) 近年、地域活性化の施策としてデジタル地域通貨が注目されており、全国の自治体で導入が進んでいます。本町においてはD X推進計画による利便性の向上として取り組まれていると思いますが、今後地域通貨として地域経済の活性化や住民の行動変容の促進、観光地経営のツールとして活用していく考えはないかお尋ねします。	町 長